

平成25年度 宮津市6月補正予算（案）【追加提案分】の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対 前 年 同 期 比	
				伸 率	H24 6月補正後
	千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計	10,487,301	424,950	10,912,251	0.7	10,835,299
特 別 会 計	7,396,329		7,396,329	△2.0	7,547,747
水 道 事 業 会 計	616,613		616,613	△1.2	624,041
合 計	18,500,243	424,950	18,925,193	△0.4	19,007,087

< 6月補正予算【追加提案分】の概要 >

- 一般会計：国の内示等を受け、地域の元気臨時交付金も活用し、早期着手が必要な暮らしの基盤整備に係る事業、施設改修等の単独事業、吉津小学校の校舎耐震化事業、子育て環境の充実に係る事業などについて、約4億2千5百万円の追加補正を行うもの。

平成25年度宮津市6月補正予算(案)【追加提案分】 主要事業の概要

◆国の内示に伴い、早期に事業着手する必要がある「暮らしの基盤整備」に係る事業、
国の「地域の元気臨時交付金」を活用した施設改修等の単独事業、「吉津小学校」の校舎耐震化事業、府と連携した「子育て環境の充実」に係る事業などに、約4億2千5百万円を追加補正するもの。

<「みやづビジョン2011」を本格化(基本施策・市民との協働)>

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	平成25年度 既決予算額	部局名	説明資料
			特定財源	一般財源				
■ 観光を基軸とした産業振興								
充実	元気な里づくり基盤整備事業	6,500	国 6,000 市債 500	0	◆農業用排水路等の生産基盤整備 （宮村・山中・落山・松原地区での改修） ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業	当初 2,000	産業振興室	1
充実	漁港管理事業	1,500	国 1,200 分負 225	75	◆漁港維持のための棧橋の改修 （栗田（中津）漁港） ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業	当初 4,300	産業振興室	
■ 環境保全と生活環境の向上								
充実	不燃物処理場管理運営事業	3,200	国 3,000 市債 100	100	◆不燃物処理場設備の改修 （南部不燃物処理場の薬品定量供給機の 取替え） ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業	当初 26,839	市民室	
充実	し尿処理施設管理運営事業	1,400	国 1,000 市債 300	100	◆し尿処理施設設備の改修 （雑排水移送ポンプの取替え） ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業	当初 59,568	市民室	
充実	景観まちづくり推進事業	3,932	国 9,682 市債 △ 4,500	△ 1,250	◆街なみ環境の整備 （金屋谷線的美装化等） ※国の内示	当初 12,600	建設室	2

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	平成25年度 既決予算額	部局名	説明資料	
			特定財源	一般財源					
■ 教育の充実と人材育成									
新規	小学校施設耐震化事業	321,800	国繰入市債	108,502 73,200 140,000	98	◆吉津小学校の校舎耐震補強工事等の実施 （耐震補強・大規模改修工事、仮設校舎設置） ※実施設計の完了		教育委員会	3
充実	小学校教育振興事業 中学校教育振興事業	12,400	国府繰入	6,200 3,430 3,400	△ 630	◆小・中学校の理科・算数等備品の購入 （電子機能付きボード(黒板)の導入他） ※国の内示	当初 29,370	教育委員会	4
■ 健康増進と福祉の推進									
充実	子ども・子育て支援事業計画策定準備事業	2,000	府	2,000	0	◆計画策定（平成26年度夏目途）に向けた ニーズの調査と分析 ※府予算の活用	当初 700	健康福祉室	5
新規	保育所整備事業	4,800	国市債	3,500 1,300	0	◆公立保育所の改修 （日置保育所の屋根改修） ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業		健康福祉室	
新規	風しん予防接種緊急助成事業	3,500	府	1,750	1,750	◆風しん予防ワクチン接種に係る緊急支援 （6月1日以降の予防接種費用の2/3を助成） ※府予算の活用		健康福祉室	6
■ 暮らしの基盤の整備									
充実	道路新設改良事業	18,900	国市債	11,540 7,200	160	◆安心・安全で快適な生活環境づくりのための 道路の整備（鶴賀波路線、浜垣中瀬線、 尼ヶ谷線、マンホール段差解消） ※国の内示	当初 20,889	建設室	7
充実	都市計画事務事業	1,200	国	400	800	◆都市計画道路の見直し （交通量調査の追加実施） ※国の内示	当初 8,762	建設室	
新規	排水機場整備事業	6,000	国	6,000	0	◆浜町排水機場設備の改修 （空気圧縮機、燃料移送ポンプ） ※国の内示		建設室	8

(単位:千円)

区分	事業名	予算額 (要求想定)	財源内訳		事業の概要	平成25年度 既決予算額	部局名	説明 資料
			特定財源	一般財源				
充 実	市営住宅環境整備事業	1,667	国 14,091 市債 △ 12,400	△ 24	◆市営住宅の環境整備 (鳥が尾団地の水洗化工事を20戸分から 25戸分に増工) ※国の内示	当初 22,600	建設室	
新 規	公園改修事業	13,500	国 13,000 市債 500	0	◆公園施設の改修 (府中公園のトイレ改修等、滝上公園の 展望台改修) ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業		建設室	9
新 規	消防施設整備事業	25,500	国 19,000 府 5,500 市債 800	200	◆消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付積載 車の更新(府中分団、養老分団) ※府の内示 ※地域の元気臨時交付金活用の単独事業		企画総務室	10

地域経済活性化・雇用創出臨時交付金（地域の元気臨時交付金）を活用した単独事業一覧

計上 時期	事 業 名	事 業 概 要	事 業 費	左 の 財 源 内 訳				
				国庫支出金 (元気)	府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
当初	火葬場管理運営事業	火葬場 外壁等・休憩棟改修工事	8,500	8,500	0	0	0	0
	漁港管理事業	栗田(小田宿野)漁港 棧橋修繕 島陰漁港 落石防止柵設置	3,500	2,975	0	0	525	0
	世屋高原家族旅行村 改修事業	しおぎり荘 配水管・浄化槽修繕等	8,000	8,000	0	0	0	0
	河川整備事業 (だんご川)	だんご川 浸水対策工事	40,000	40,000	0	0	0	0
	小 計		60,000	59,475	0	0	525	0
6月 補正 追加	元気な里づくり基盤 整備事業	農業用排水路改修(宮村・山中・落山地区) 農業用水取水ポンプ設備改修(松原地区)	6,500	6,000	0	500	0	0
	漁港管理事業	栗田(中津)漁港 棧橋改修	1,500	1,200	0	0	225	75
	不燃物処理場管理運 営事業	南部不燃物処理場 薬品定量供給機取替工事	3,200	3,000	0	100	0	100
	し尿処理施設管理運 営事業	し尿処理施設 雑排水移送ポンプ取替工事	1,400	1,000	0	300	0	100
	保育所整備事業	日置保育所 屋根改修	4,800	3,500	0	1,300	0	0
	公園改修事業	府中公園 トイレ水洗化工事等 滝上公園 第1・第2展望台修復工事	13,500	13,000	0	500	0	0
	消防施設整備事業	消防ポンプ自動車更新(府中分団第2部) 小型動力ポンプ付積載車更新(養老分団第2部)	25,500	19,000	5,500	800	0	200
	小 計		56,400	46,700	5,500	3,500	225	475
合 計			116,400	106,175	5,500	3,500	750	475

(単位:千円)

事業名	元気な里づくり基盤整備事業			充実	補 正 予 算 額		財 源 内 訳								
							国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源				
ビジョン 基本施策	観光を基軸とした産業振興	ビジョン 重点戦略	—		6,500		6,000		500						
補正理由	国の「地域経済活性化・雇用創出臨時交付金（地域の元気臨時交付金）」を活用し、既存農業用施設で老朽化が著しいもの等、緊急に対応しなければならない農業用排水路等の改修を実施する。			（参考）補正後予算額			特 定 財 源 の 内 訳								
						国	地域経済活性化・雇用創出臨時交付金			6,000					
						市債	過疎対策事業債			500					
目 的 ・ 目 標	農村集落の基幹産業である農業の活性化に向け、営農活動を継続するために必要な水路等の改修を実施し、生産基盤の整備を支援することで、元気な里づくりを推進する。			背景 ・ 経 緯		農業用排水路等の改修など多数の要望がある中で、老朽化が著しいもの等、緊急に対応しなければならないものへの対応。									
事業概要	■農業用排水路の改修事業【国：地域の元気臨時交付金対象事業】 6,500千円 ○箇所（4箇所：宮村、山中、落山、松原地区） 事業内容 用排水路等の改修 L 122m 実施箇所 宮村：1路線（L 30m）、山中：1路線（L 21m）、落山：1路線（L 71m）、松原：1か所（取水ポンプ1式） 事業費 工事請負費 6,500千円 ○用排水路（水管橋）から水が溢れ、周辺法面に浸透し、構造物に影響を与えている。  (宮村地区)			期待される 効果		農業生産基盤の改修を実施することで、用排水施設の復旧を図り、元気な里づくりを推進する。									
											【みやづビジョン2011以外の計画】				
				年度策定					計画 期間	年度まで					
				年度策定						年度まで					
				年度策定						年度まで					
				【市民参加の状況】											
				【先進性】											
				担当室・係		産業振興室 産業基盤係			TEL	45-1627					

(単位:千円)

事業名	景観まちづくり推進事業			充実	補 正 予 算 額		財 源 内 訳				
							国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 基本施策	環境保全と生活環境の向上	ビジョン 重点戦略	—		3,932	9,682		△ 4,500		△ 1,250	
						特 定 財 源 の 内 訳					
補正理由	国の社会資本整備総合交付金の内示によるもの。				(参考) 補正後予算額	国	街なみ環境事業費補助金			1,966	
						国	地域経済活性化・雇用創出臨時交付金			7,716	
					16,532	市債	街なみ環境整備事業債			△ 4,500	
目 的 ・ 目 標	城下町・港町の風情を活かしながら、快適で魅力ある景観まちづくりを進めるため、街なみ環境整備事業を実施する。				背 景 ・ 経 緯	平成20年11月 天橋立周辺地域景観計画施行 平成21年6月 宮津市まち景観形成協議会設立 平成23年度 景観まちづくりの基本方針や事業展開等のまとめ 平成24年3月 宮津市景観まちづくり提言書の提出 平成24年度 景観まちづくりマスタープラン(案)の取りまとめ					
事業概要	■街なみ環境整備事業 3,932千円 ○街なみ整備事業 15,932千円(補正前事業費12,000千円) 路地や寺町界隈の美装化を行い、景観に配慮した街なみ形成を図る。 [整備箇所] ・勘左衛門小路(L=192m→54m)石畳風薄装カラー舗装[変更] ・金屋谷線(L=90m)美装化へ向けた側溝整備[新規] ○協議会活動助成事業 宮津市まち景観形成協議会活動助成 500千円【変更なし】 <勘左衛門小路の延長変更及び金屋谷線の追加について> 宮津市まち景観形成協議会における協議を踏まえ、集客拠点である浜町地区からの導線を重要視し、国道176号と西堀川通りの交差点と、同国道と中町通りとの交差点からまちなかへの誘導につながる区間を整備する。 □勘左衛門小路 歴史的いわれのある路で保全修景の価値は高いが、住宅側面の裏道が続く新浜通り一万町通り間を除き、路地に面して店舗が連たんしている国道一新浜通り間を優先して整備する。 □市道金屋谷線 仏性寺一本町の区間を整備。仏性寺山門は寺町への誘導口であり、浜町交差点からも見えるランドマーク建築。付近には今林家など歴史的資源も所在し、寺町界隈の活性化・にぎわい形成が期待できる。				期待される 効果	魅力ある街なみ景観を形成していくことで、まちなか観光の推進が図れる。					
					【みやづビジョン2011以外の計画】						
					H22 年度策定	文珠地区・新浜、魚屋地区まちづくりの計画			計 画 期 間	年度まで	
					H23 年度策定	社会資本総合整備計画「城下町・港町の風情と人情溢れる景観まちづくり」				27 年度まで	
					H24 年度策定	西部地区・府中地区景観まちづくり計画				年度まで	
					H25 年度策定予定	景観まちづくりマスタープラン				年度まで	
【市民参加の状況】											
○宮津市街地(西部地区地域会議・宮津まちづくり研究会・宮津中部地区自治連合協議会)○府中地区(府中をよくする地域会議)○文珠地区(文珠まちづくり委員会)○東部地区○上宮津地区○橋北地区											
【先進性】											
担当室・係		建設室 まち景観係			TEL	45-1630					

(単位:千円)

事業名	小学校施設耐震化事業		新規	補 正 予 算 額		財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 基本施策	教育の充実と人材育成	ビジョン 重点戦略	—	321,800	108,502		140,000	73,200	98	
					特 定 財 源 の 内 訳					
補正理由	吉津小学校校舎耐震補強工事等の実施設計の完了を受け、耐震補強工事等に着手するもの。			(参考) 補正後予算額	国	学校施設環境改善交付金			108,502	
				321,800	市債	義務教育施設整備事業債			140,000	
					繰入	過疎地域自立促進特別事業基金繰入金			73,200	
目 的 ・ 目 標	市内小中学校の耐震化率100%を目指し、学校施設の耐震化を実施し、安全安心な学校づくりを推進する。			背 景 ・ 経 緯	本市における小中学校の耐震化率は、83.3%（36棟中30棟が完成）であり、市内小中学校の耐震化率100%を目指し、順次、学校の耐震化を図っている。					
事業概要	■吉津小学校校舎の耐震補強等工事 321,800千円 ○仮設校舎を設置して、耐震補強工事と大規模改修工事を実施する。 耐震補強等工事 238,700千円 工事監理業務 11,100千円 仮設校舎リース 72,000千円 (工事内容) ・耐震補強工事 : ブレース補強、RC壁補強等 ・大規模改修工事 : 屋上防水処理、外壁・調理室・便所・床改修等 ・仮設校舎設置 : 平屋建 延床面積923㎡ 吉津小学校校舎 1 棟 昭和40、41年度建設 〈構造〉鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 2,336㎡ I s 値0.23（工事前）→ 0.71（工事完了後） ※非構造部材耐震補強工事についても、あわせて実施する。 非構造部材耐震補強工事：平成24年度3月補正で17,000千円を予算化済 ○平成25年4月1日現在 宮津市立小・中学校の耐震化率 83.3% ○吉津小学校耐震補強工事完了後 88.9%（見込）			期待される 効果	安全安心で良好な教育環境の確保					
				【みやづビジョン2011以外の計画】						
				年度策定		計 画 期 間	年度まで			
				年度策定			年度まで			
				年度策定			年度まで			
				【市民参加の状況】						
				【先進性】						
				担当室・係	教育委員会事務局総括室 施設係 TEL 45-1662					

(単位:千円)

事業名	小学校、中学校教育振興事業（理科・算数備品等の購入）			充実	補 正 予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 基本施策	教育の充実と人材育成	ビジョン 重点戦略	—	12,400	6,200	3,430		3,400	△ 630	
					特 定 財 源 の 内 訳					
					国	教育設備整備費補助金			6,200	
補正理由	国の平成24年度補正予算の内示によるもの。			(参考) 補正後予算額	府	市町村未来づくり交付金			3,430	
					繰入	教育基金繰入金			3,400	
				41,770						
目 的 ・ 目 標	小・中学校の理科、算数等備品の充実を図り、質の高い授業を実施する。			背 景 ・ 経 緯	毎年、学校のニーズ、使用頻度等を勘案しながら理科算数備品の整備を行っているが、国の補正予算を積極的に活用し、その整備を推進する。					
事業概要	■ 理科、算数等備品の追加購入 12,400千円			期待される 効果	観察・実験活動の質の向上により、理科算数等の授業での児童生徒の関心力、興味力を引き出し、学力の定着・促進を図る。					
	○ 購入備品(予定) 理科、算数及び数学教育に必要な備品（実験機械器具等） ・ 全学校に既存の黒板を電子黒板として利用することができる電子機能付ボード（黒板）を配備(1台/学校) ・ 学校ニーズに応じて、DVD等デジタル教材、電子顕微鏡、教育用リットルマス、計算練習カード等									
	○ 対象 全小学校（7校）及び全中学校（4校） 【電子機能付ボード（黒板）イメージ図】			【みやづビジョン2011以外の計画】						
				年度策定		計 画 期 間	年度まで			
				年度策定			年度まで			
				年度策定			年度まで			
				【市民参加の状況】						
				【先進性】						
				担当室・係	教育委員会総括室 学校教育係 TEL 45-1641					

(単位:千円)

事業名		子ども・子育て支援事業計画策定準備事業		充実	補 正 予 算 額		財 源 内 訳				
							国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 基本施策	健康増進と福祉の推進	ビジョン 重点戦略	—		2,000		2,000				
						特 定 財 源 の 内 訳					
						府	子育て支援特別対策事業費補助金			2,000	
補正理由	京都府の6月補正予算「子ども・子育て支援制度推進費」を活用し、子ども・子育て支援事業計画策定に向けた住民の教育・保育等に関するニーズ調査等を実施するもの。				(参考) 補正後予算額						
					2,700						
目 的 目 標	住民の教育・保育・地域子ども子育て支援事業の利用状況や意向等を把握し、地域の実情に応じた計画を策定することにより、子ども子育て新制度へのスムーズな移行を図る。				背 景 ・ 経 緯	・ 社会保障・税一体改革に関連して、子ども・子育て関連3法(H24.8)が制定され、地域の状況に応じた子ども・子育て支援の充実のための所要の措置を講ずることとされた。(施行日：H27～)					
事業概要	■ニーズ調査 2,000千円 子ども・子育て支援事業計画策定（平成26年度夏目途）に向け、保護者のニーズ調査を委託実施し、教育・保育サービス量の見込みを把握するもの。 ○調査内容 ・施設・子育て支援事業利用意向などに関すること。 ○対象 ・就学前児童の保護者、就学児童の保護者（悉皆調査 約1,000人） <子ども・子育て支援事業計画のイメージ> 市町村子ども・子育て支援事業計画は、5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援についての需給計画 子ども・子育て家庭の状況及び需用の調査・把握 子ども・子育て（学校教育、保育、放課後児童クラブ、子育て支援）の利用希望 市町村子ども・子育て支援事業計画（5か年計画） 幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援の「量の見込」「確保方策」を記載 子どものための教育・保育給付、地域子ども・子育て支援事業の計画的な整備				期待される効果	・ 安心して子どもを生み・育てられる地域社会の実現					
					【みやづビジョン2011以外の計画】						
					21 年度策定	宮津市次世代育成支援地域行動計画ー子どものびのびプランー			計画期間	26 年度まで	
					年度策定					年度まで	
					【市民参加の状況】						
子ども・子育て会議委員への市民参加											
【先進性】											
担当室・係	健康福祉室 児童福祉係 TEL 45-1621										

(単位:千円)

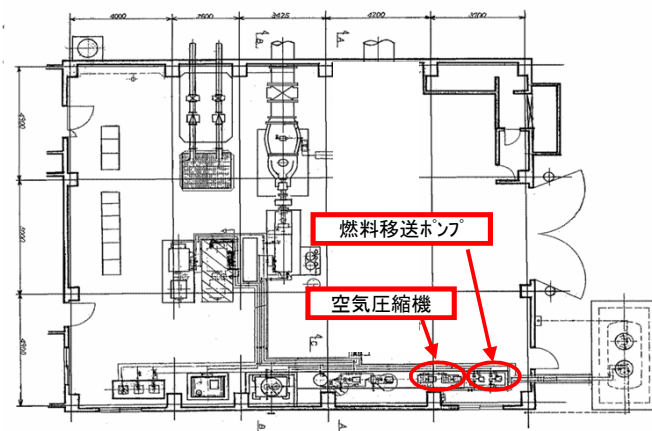
事業名				風しん予防接種緊急助成事業		新規		補 正 予 算 額		財 源 内 訳									
ビジョン 基本施策				健康増進と福祉の推進		ビジョン 重点戦略		—		3, 500		国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源			
補正理由				風しんの流行に伴う緊急母子保健対策						（参考）補正後予算額		特 定 財 源 の 内 訳							
										3, 500		府	風しん予防接種緊急助成事業費補助金			1, 750			
目 的 ・ 目 標				出生児の先天性風しん症候群の予防を目的として、風しん予防のワクチン接種をした場合に接種費用の一部を助成する。						背 景 ・ 経 緯		・ 風しんの定期予防接種は、昭和52年から女子中学生のみを対象として集団接種により開始。 ・ その後、男子中学生も接種対象とされたが、接種率が低調に推移。 ・ 予防接種を受ける機会の無かった20歳～40歳代の男性を中心に、風しんが流行している。							
事業概要				■風しん予防接種費用助成金 3, 500千円 出生児の先天性風しん症候群（難聴、白内障、心臓病等）を予防するための緊急母子保健対策として、風しんの予防接種を受けた妊娠を希望する者等に対してその費用を助成するもの。 ○助成対象者（予防接種をした日に宮津市に住所を有している者） ・ 19歳以上の妊娠を希望する女性 ・ 19歳以上の妊婦の配偶者 ※妊娠している者、過去に風しんに罹患した者、2回予防接種を受けた者などは除く。 ○助成対象となる予防接種 ・ 麻しん風しん混合ワクチン（MR）又は風しんワクチン（R） ○助成額 ・ 生活保護受給世帯又は市民税非課税世帯の者…予防接種費用の全額 ・ 上記以外の者…予防接種費用の2/3以内（円未満は切り捨て） ○助成対象期間及び申請期限 ・ 期間 平成25年6月1日から平成26年3月31日まで ・ 申請期限 平成26年3月31日まで ○接種見込者数 約350人						期待される効果		予防接種による風しん免疫を獲得することにより、母体への風しん感染抑制が期待される。							
										【みやづビジョン2011以外の計画】									
										年度策定					計 画 期 間	年度まで			
										年度策定						年度まで			
										年度策定						年度まで			
										【市民参加の状況】									
【先進性】																			
京都府下全市町村が、風しん予防接種費用にかかる補助制度の実施を予定																			
担当室・係		健康福祉室 保健医療係			TEL		45－1624												

(単位:千円)

事業名	道路新設改良事業			充実	補 正 予 算 額		財 源 内 訳				
ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	ビジョン 重点戦略	—		18,900	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
						11,540		7,200		160	
						特 定 財 源 の 内 訳					
補正理由	国の社会資本整備総合交付金の内示によるもの。				(参考) 補正後予算額	国	道路整備事業費補助金			11,340	
						国	地域経済活性化・雇用創出臨時交付金			200	
					39,789	市債	道路整備事業債			600	
市債	過疎対策事業債			6,600							
目 的 ・ 目 標	安心・安全で快適な生活環境づくりのための市道の整備を行う。				背 景 ・ 経 緯	生活に密着した道路を社会資本整備総合交付金を活用し、計画的に整備する。					
事業概要	■社会資本整備総合交付金事業 18,900千円 ○鶴賀波路線【安心安全な道路の整備】13,500千円 L=120.0m（舗装・側溝整備） ○尼ヶ谷線【通学路安全対策】1,900千円 L= 40.0m（側溝整備） ○浜垣中瀬線【道路構造物の維持保全】3,000千円 L= 27.0m（舗装整備） ○マンホール段差解消【安心安全な道路の整備】500千円 N=3箇所 鶴賀波路線  浜垣中瀬線 				期待される 効果	安心・安全な道路空間の確保					
					【みやづビジョン2011以外の計画】						
					24 年度策定	社会資本総合整備計画「京都府内における生活と産業振興を支援する移動基盤と環境の整備」				計 画 期 間	28 年度まで
					24 年度策定	社会資本総合整備計画「京都府内における道路構造物の的確な維持保全の推進」					28 年度まで
					24 年度策定	社会資本総合整備計画「京都府内における道路構造物の老朽化対策、防災・減災対策と安心・安全な道路整備の推進」					28 年度まで
					【市民参加の状況】						
【先進性】											
担当室・係	建設室 土木係			TEL	45-1629						



(単位:千円)

事業名			排水機場整備事業		新規	補 正 予 算 額		財 源 内 訳				
								国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	ビジョン 重点戦略	—			6,000	6,000					
							特 定 財 源 の 内 訳					
補正理由	国の社会資本整備総合交付金の内示によるもの。				(参考) 補正後予算額	国	排水機場整備事業費補助金		3,600			
						国	地域経済活性化・雇用創出臨時交付金		2,400			
					6,000							
目 的 ・ 目 標	快適な生活環境づくり（浸水対策）として、排水機場の老朽箇所の改修を行い、安定した稼働を確保する。				背 景 ・ 経 緯	現在市街地における宮津湾への排水は、自然排水と浜町排水機場における強制排水（900mm大口径ポンプ1台及び200mm小口径ポンプ2台）で行っている中、老朽化が進む浜町排水機場施設の計画的な改修、整備が必要となっている。						
事業概要	■排水機場整備事業 6,000千円 ○空気圧縮機整備 ○燃料移送ポンプ整備  (参考) 平成24年度3月補正予算で12,000千円を予算計上。 ○大口径ポンプ水中軸受整備 ○大口径ポンプ用減速機分解整備				期待される 効果	市民の安心、安全の確保						
					【みやつビジョン2011以外の計画】							
					24 年度策定	社会資本総合整備計画「京都府内における道路構造物の老朽化対策、防災・減災対策と安心・安全な道路整備の推進」			計画 期間	28 年度まで		
					年度策定					年度まで		
					【市民参加の状況】							
					【先進性】							
担当室・係		建設室 まち景観係			TEL	45-1630						

(単位:千円)

事業名				公園改修事業		新規		補 正 予 算 額		財 源 内 訳									
ビジョン 基本施策				暮らしの基盤の整備		ビジョン 重点戦略		—		13, 500		国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源			
補正理由				国の「地域経済活性化・雇用創出臨時交付金（地域の元気臨時交付金）」を活用し、公園施設の改修を行うもの。						(参考) 補正後予算額		特 定 財 源 の 内 訳							
												13, 500							
										国		地域経済活性化・雇用創出臨時交付金			13, 000				
										市債		過疎対策事業債			500				
目 的 ・ 目 標				市民憩いの場の一つである府中公園の利便性を高めるとともに、天橋立の眺望景観「天橋立『弓ヶ観』」のビューポイントである滝上山の展望所を修復する。						背 景 ・ 経 緯		昭和25年度 滝上公園供用開始 平成4年度 府中公園供用開始							
事業概要				■公園改修事業 13, 500千円 ○府中公園 5, 400千円 府中地区における下水道整備にあわせ、府中公園のトイレの下水道接続及び水洗化工事を行うとともに、公園利用者の駐車場需要に対応するため、公園内に駐車スペースを確保する。 ・便所水洗化工事（下水道接続） ・駐車スペース改修 ○滝上公園 8, 100千円 宮津エコツアーコースにもなっている滝上山の「弓ヶ観」展望所を修復する。 ・第1展望台 屋根修復等 ・第2展望台 東屋設置等  第1展望台からの眺望						期待される効果		公園施設の改修により利便性の向上及び利用者増加につながる。							
										【みやつビジョン2011以外の計画】									
										年度策定					計 画 期 間	年度まで			
										年度策定						年度まで			
										年度策定						年度まで			
										【市民参加の状況】									
										【先進性】									
										担当室・係		建設室 まち景観係					TEL		45-1630



第1展望台からの眺望

(単位:千円)

事業名				消防施設整備事業		新規		補 正 予 算 額		財 源 内 訳						
ビジョン基本施策				暮らしの基盤の整備		ビジョン重点戦略		—		25,500		国庫支出金 府支出金 市 債 その他 一般財源				
補正理由				地域防災力総合支援事業補助金の内示を受け、国の「地域経済活性化・雇用創出臨時交付金（地域の元気臨時交付金）」も活用し、消防団車両等を更新するもの。		(参考) 補正後予算額		25,500		特 定 財 源 の 内 訳						
目 的 目 標				消防団に配備の消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車を更新し、円滑な消防団活動を確保するとともに、多機能資機材を搭載し、活動内容の強化を図る。		背 景 経 緯		消防団に配備する車両等が老朽化する中で、計画的な更新が必要となっている。								
事業概要				■消防ポンプ自動車（多機能型）の更新 20,000千円 ○府中分団第2部（溝尻）配備車両の更新 ※多機能型車両は初導入		■小型動力ポンプ付積載車（多機能型）の更新 5,500千円 ○養老分団第2部（長江）配備車両の更新 ※多機能型車両は4台目		◎多機能型：AED、救急セット、チェーンソーを搭載したもの		期待される効果						
										【みやづビジョン2011以外の計画】						
										年度策定						
										年度策定						
										年度策定						
										【市民参加の状況】						
										【先進性】						
										担当室・係						
										企画総務室 消防防災係 TEL 45-1605						